

# 研究実施のお知らせ

2018年10月19日 ver.1.0

## 研究課題名

当院におけるCTガイド下VATSマーキングについて

## 研究の対象となる方

2013年4月から2018年9月の間に島根大学医学部附属病院で当院におけるCTガイド下VATSマーキングを施行された患者様

CTガイド下VATSマーキングとは、胸腔鏡下肺切除術：video-assisted thoracic surgeryの手術中に病変を同定するために、事前にCT画像を見ながら、病変の印付けを行うことです。

## 研究の目的・意義

CT機器の普及やCTによる肺がん検診の普及により、従来発見が難しかった小さな肺結節、すりガラス結節が発見されるようになってきました。そのような小さな肺結節に対して、病理組織の確定や手術加療を目的として胸腔鏡下肺切除術(video-assisted thoracic surgery)が行われるようになっていきます。切除予定の結節が小さいために、手術時に肉眼では見えず、肺の切除範囲の決定が難しいことがあります。手術時に肺結節を見やすくするために、放射線科では、切除予定の肺結節に対して手術前にCTを使って印付け(マーキング)を行っています。この研究では、この手技の、当院での成績、有害事象、合併症(気胸や出血)についての情報を得て、今後、同様の処置を受けていただく方に情報提供を行っていく予定です。

## 研究の方法

2013年4月から2018年3月の間に島根大学医学部附属病院でCTガイド下VATSマーキングを施行された方の情報、採血結果、画像所見、治療の内容等を解析し、評価致します。研究資料にはカルテから以下の情報などを抽出し使用させていただきますが、匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- 年齢, 性別, 既往歴, 過去の治療歴, 内服歴など
- 血液検査データ
- CTやMRIなどの画像検査データ, 手術等記録, 病理組織結果

研究に関するデータ及び関連資料は研究の終了を報告してから少なくとも5年間保

管し、その後匿名化した状態で廃棄（消去）します。

### 研究の期間

2018 年 12 月から 2023 年 3 月 31 日まで

### 研究組織

この研究は島根大学医学部 放射線医学講座が行います。

研究責任者（研究で利用する試料・情報の管理責任者）：

島根大学医学部 放射線医学講座 吉田理佳

### 試料（検体）・情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2019 年 05 月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

### 相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：島根大学医学部 放射線医学講座 吉田理佳

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2285 FAX 0853-20-2289